

JIA 関東甲信越支部長活動報告

2015年4月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

今年1月の支部長報告で2014年度は赤字決算が避けられないと報告しましたが、幸いなことに本部から支給される会費収入が予想よりも上回ったため約70万円の黒字となりました。しかし2014年度予算で計上していた300万円の事業運営費積立資産取り崩し金を使っただけの黒字ですから単年度では実質約230万円の赤字です。財務体質を健全化させる方策を取ることは急務となっています。5月15日には支部総会が開催された後、会員集会を予定しています。特に会員制度の在り方、会員増強について議論したいと考えていますので、大勢の参加をお待ちしております。

支部長活動報告

4月

- 3日 支部常任幹事会が開催される。2016年支部大会開催について、検討委員会からの答申案について協議する。支部総会議案について、総会後の会員集会について、支部推薦の名誉会員について、など。
- 10日 2014年度第6回支部役員会が開催される。昨年の支部総会で支部規約が改定となり、今年から役員会が本部同様に支部総会議案決議をもって新年度となる。支部総会議案、2016年度の支部大会開催、委員会委員構成が承認された。支部役員会は3時間の長丁場だが、1時間半経ったところで15分程度、3月の地域サミットで試行したコーヒースタイルを取った。海外や国内外資系の会議などではコーヒースタイルが必ず設けられるが、席を立ててリフレッシュすることが重要だ。今後は定例化する。
- 15日 本部総務委員会が開催される。3月18日の第225回理事会で全国会議を含む委員会の委員定数を13名にすることが決議されたが、文言を正しく定めることが総務委員会に付託されたため審議する。2013年夏より本部総務委員長に就任し、2年かけて規程類の整備を進めてきた。新しい規

- 程類を JIA の会員用 HP で確認できるよう本部総会までに整備する予定。JIA に対する個人寄付者が税額控除を受けられる優遇措置を内閣府に申請する準備が整った。本部総会までには認定されると思われる。JIA 正会員が登録建築家になることを制度化するため、資格制度委員会の大澤委員長が参加して会員規程改正について協議する。第 3 条第 4 項で正会員に CPD 取得を義務付けていると同様に、第 5 項を追加して「登録建築家機関に登録するものとする」と記すことにした。
- 16 日 建築まちづくり委員会が開催される。まちづくり委員会の全国会議である JIA まちづくり会議を 6 月に開催予定。JIA 金沢大会で保存再生、環境、まちづくりのそれぞれの全国会議合同シンポジウムを開催予定。
- 17 日 理事懇談会が開催される。資格制度についての議論。2016 年の JIA 全国大会は近畿支部で開催されることになる。金沢大会の概要が報告される。
- 20 日 神奈川地域会総会後の会員集会、懇親会に出席する。
- 25 日 長野地域会総会、会員集会、懇親会に出席する。2014 年は 2 月の記録的大雪に始まり、土砂災害、御嶽山、神城断層地震と、長野県を多くの災害が襲った。神城断層地震報告及び信州大学松田昌洋先生による木造建築の可能性について興味深い講演をいただいた。
- 27 日 東京三会建築会議が開催される。オリパラ関連の報告があり、デザインアドバイスチームに関して具体的に動くためにどうするかが議論される。具体的な提案につなげる成果物を作成するタスクフォースを三会で立ち上げることにする。
- 28 日 基本法特別委員会が開催される。インスペクション（特に中古住宅の建物評価）の制度化を手掛けておられる長島修氏と大西倫加氏を講師に招き講演頂いた後、意見交換する。

支部長活動報告 2015年4月

2015年5月7日作成 上浪 寛